

東京モーターショーで約260棟の ユニットハウスをご利用いただきました。

平成17年10月22日から開催された東京モーターショーでは、事務所や店舗として、約260棟のユニットハウスを出荷しました。

チケット売り場やグッズの販売ブース、食品販売店舗、控え室、救護室など、用途は様々。設置・建て方作業は3日間で行い、東京モーターショー終了後は2日間で解体作業を終了しました。ユニットハウスのレンタルとは、「人材派遣業」ならぬ「空間派遣業」のようなもの。変化する空間需要に対応し、必要なときに必要なだけ空間を提供しています。

東京モーターショーをはじめとして、短期間のイベント時には、イベントを盛り上げる影の立て役者として、ユニットハウスが様々なところで空間を創り出しています。



受付案内所



スタッフ休憩所



食品販売店舗



グッズ販売店舗

期間限定のカフェとして、 弊社のユニットハウスが採用されました。

東京都港区青山に、期間限定のカフェがオープン。このカフェは、ブランドショップ、オープン前のプロモーションを目的として誕生しました。

当社のユニットハウス『Quo(クオ)』を用いたこの空間は、カフェとして利用される前に、写真展示会場として利用されていました。今回、ユニットハウスの枠組はそのままに、パネルの変更と内装工事により、全く違った建物に生まれ変わりました。

プロモーション期間が終了し、役目を終えた『Quo』は当社が回収し、整備を行ってから、新たな活躍の場へと出荷します。

期間限定の空間を創り出すユニットハウスは、都市のすき間を刺激する「街のカンフル剤」として、活躍しています。



外観の様子



夜間のライトアップ



店内の様子



店内の様子